

平成30年度 福井県立羽水高等学校スクールプラン

校訓、目指す生徒像

『博學之、審問之、慎思之、明辯之、篤行之。(一中庸一)』  
真理を探究し、未来を切り開く行動力にあふれた生徒を育成する。

学校教育目標（方針）

- 1 個人の尊厳を重んじ、真理と平和を愛する人間を育成する。
- 2 自律克己の精神に充ち、義務と責任を重んじ、勤労の喜びを愛し、倫理的判断力と実践力を具えた人間を育成する。
- 3 豊かな知性と教養を育て、科学的精神を養い、文化の創造と発展に寄与する人間を育成する。
- 4 国際的な広い視野を持ち、郷土の発展に寄与する人間を育成する。
- 5 心身ともに健康で、豊かな情操と健全な社会性を具えた人間を育成する。

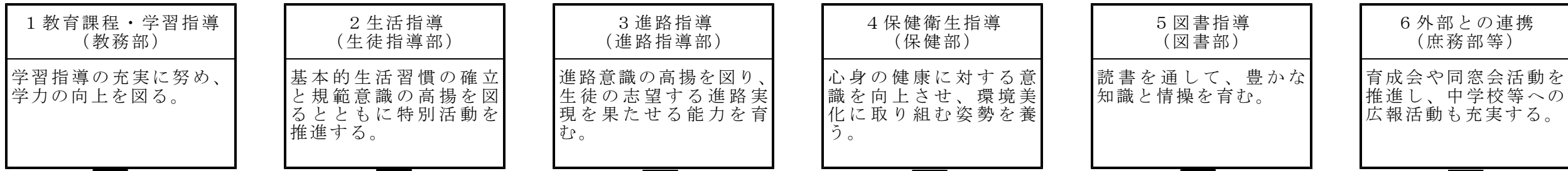
多忙化解消の取組

校内ネットワークシステムを積極的に活用し、会議の精選と情報の共有化に努める。

人権教育の推進

研修会、学校行事、ロングホーム等でいじめや体罰等を含んだ人権問題を扱い、教職員や生徒の人権尊重の意識を高める。

重点目標



**具体的取組**  
a 主体的・対話的で、深い学びの授業を目指し、積極的に授業改善に取り組む。  
目標：積極的に授業改善に取り組む割合90%以上

b 生徒の学習意欲を高め、自主的に学習する態度を身につけさせる。  
目標：生徒の授業内容の満足度80%以上

**具体的取組**  
a 登校指導、風紀指導を通して挨拶の励行、時間の厳守、身なりの端正化などを身につけさせる。  
目標：スマートフォンなどの情報機器の使用を適切に行い、時間にけじめをつけて生活していると感じる生徒の割合80%以上

b 学校行事や部活動などに積極的に参加させることによって自主自律の精神や自己肯定感を養う。  
目標：学校での諸活動に積極的に取り組んだ生徒の割合90%以上

**具体的取組**  
a 進路講演会、オリエンテーション、総合的学習(プロジェクト学習)、面接指導等を通して進路意識の向上を図る。  
目標：生徒理解が十分になされ、一人ひとりに光をあてた適切な進路指導ができたと感じる割合100%

b 生徒の実態に即した進路情報、資料の提供を行い、その活用を促進する。  
目標：生徒が各自が必要とする進路情報を得、それらを有効に活用したと感じる割合80%以上

**具体的取組**  
a 担任・部活動顧問・保護者との密な連携、情報の共有を通して生徒が抱える問題への早めの気づきと対応を行う。  
目標：心身に問題を抱え配慮を要する生徒に対して十分に対応した割合100%以上

b 清掃指導の充実を図ることによって生徒の校内環境美化の意識を高める。  
目標：生徒がしっかり清掃に取り組んだと感じる割合90%以上

**具体的取組**  
a 朝読書週間の企画、校内読書感想文集の発刊などを通して、生徒の図書館利用を促す。  
目標：生徒が朝読書を通して読書に親しめたと感じる割合80%以上

b 生徒や教職員に必要な図書の充実に努め、情報提供を行う。  
目標：必要な図書が充実していると感じる割合100%

**具体的取組**  
a 育成会や同窓会活動の活性化を図るとともに、本校の教育活動について家庭・地域への周知に努める。  
目標：保護者が教育活動についての情報提供等に満足だと感じた割合90%以上

b 中学校訪問や羽水journalの配付、学校説明会等を通して本校の特色のアピールに努める。  
目標：教員が中学校への広報活動が十分だったと感じる割合100%